

平地方の

火力発電設置案

有望視される

松井局長の視察で

必要性を認識する

既報する二十日平地方を視察した松井東北振興事務局長は入山探炭、古川炭礦、磐城炭礦第一、第二の各炭礦を詳細に視察した結果、右炭礦探炭の約三割が紛炭なるため処分し得ないで非常困難にあり、事実及び各炭礦が坑内において地下水の湧出が多く排水に困つてゐるなどから粉炭を消化し同時に排水に利用すべき動力を安價に供給する緊急事とする點からも火力發電所を必要とすることを充分に認識したものと、如く結局右視察の結果東北振興策の一つとして平地方に火力發電設備を實現せしむべく期待されてゐる、なほ東北振興計畫中に取り入れられてゐる發電事業の目論見は、要

磐崎村で

忠魂碑建立

磐崎村在郷軍人分會では豫てから日清、日露並に滿洲事變戦役者の英霊を永遠に讃えるため忠魂碑建立を計畫中であつたが來月十日頃工費千三百圓を以つて高さ二十一尺、底面十五尺總御影石の碑を建立することに決定目下村内から寄附募集を行つてゐる、なほ今秋九月の滿洲事變記念日までに竣功する豫定であるが敷地は舊藩主菩提寺龍勝地境内若しくは小學校庭になる筈

平町工業組合設立

近く實現の計畫なる

縣へ廿三日發起届提出

平町工業界の河田梅吉、鈴木甚藏、遠山福吉、長島菊苗の四氏は工業組合設立の機運が勃興して來たのに鑑みこれが實現を計畫中であつたが廿三日縣當局に發起届を提出した、これは九盟者卅五名、一口二十圓出資で約三百口を募集するもので事業としては、
一、材料原料の共同購入
二、價格の統制
三、資金貸付貯金受入
四、營業の調査研究指導
五、

その他共同施設の完備等々を行ふもので來月十日頃創立總會を開き、定款制定、役員選舉を行つた上認可申請を爲す筈である

納税組合表彰

平町では優良納税組合並に組合員の表彰を來月十七日午前九時から同町會議室で行ふが受賞者は大体昨年と大差なく八十七、八名である

植田校地鎮祭

植田校では工費二万二千餘圓を投じて小學校講堂及び教室

共同出荷事業の補助金交付申請

錦村農會から

錦村農會長金成欽次、同會技手秋山清一兩氏は廿四日出縣同村農會幹旋にかゝる共同出荷に補助金交付方を申請するところであつたので縣では相當意見を附して商工省へ進達する事になつた

三等郵便

郡下の廿二局

無事故局

平郵便局管内三等局で昨年

の増築を爲すことになり廿六日午後一時から地鎮祭を行つた

植田町會

植田町會は廿五日午前九時から開き追加豫算、小濱港災害復舊工事、繰越學校建築等工事委員選任その他數件を附議した

神谷村會

神谷村會は廿七日午前九時から開き寄附採納の件ほか上神谷、上片寄兩部落區長並に區長代理者滿期改選を行ふ

日午前九時から各小學校で總會を開き本年度事業並に役員を改選する

關田校落成式

勿來町關田小學校は總工費二萬二千四百圓を投じて新築中であつたがこの程竣工を見ためて廿五日午前十時から落成式を舉行した

卒業生

此程卒業式を舉行した磐城佐賢學舎の卒業生左の如し
中等科 江尻光平 猪狩大兵衛 猪狩良夫 岩崎六郎 宇佐美金廣 鷲沼博 小野忠治 大友昇 片寄大上 郡司榮吉 佐藤時正 四家司郎 下山田善 鈴木弘意 鈴木徳市 鈴木英雄 鈴木三郎 高萩嘉農雄 高木誠 高原充 永山政右門 新妻高信 古川素八郎 水野寛 松崎清 馬上弘元 山家博孝 吉野泰平 渡邊孝 渡邊末治 渡邊伊佐雄 高橋眞一
▼専修科 荒川忠男 阿部文好 青木義明 阿部政常 猪狩久雄 遠藤眞一 飯島トシ子 大井川等 大谷長平 大友富男 大内テル子 大田正隆 大野幸作 片寄誠 金成篤 鯨岡喜代治 郡司光男 草野ヨシオ 小泉徳二 佐藤正夫 佐藤仁 佐藤芳長 佐藤正二 坂本平二 坂本敏郎 坂本貞一 齋藤彌三

卒業式

明廿七日舉行

藤田女學校の第五十一回卒業證書授與式は明廿七日午前九時より舉げられるが卒業生左の如し
△本科 石井ヤス子 新妻ヨシエ 大谷キミエ 大谷宜子 大河内静子 折笠秀子 河原君子 武田キヨ子 高木萬枝 田島イサ 園部フミ 永島俊子 梅津トキ子 野内美代 國分喜代子 遠藤ナル 遠藤静枝 阿部春枝 佐藤豊子 佐藤輝子 三井久子 柴田圭子 田登美子 遠藤君代 齋藤政子 下野野ミヨシ 藤政子 大和田富貴子 吉田スミ 根本千代 正木スミ 馬目玉子 江尻恵美子 鐵登代子 酒井リシ 弓野マス 緑川チエ子 篠原壽子 馬上キク 鈴木慶子 白土初枝 △裁縫専修科 芳野代 星野キヌ 本多増子 郡

友真裁判長

初巡視

新任の福島地方裁判所長友真領太郎氏は來る廿九日午後二時二十分平驛着列車で來平平區裁判所管下の初巡視を行ふ

信組春季總會

草野泉兩村信用組合は來る廿八

甲壽子 大平ヤイ子 小平フヂ子 渡邊かの 金成カネヨ 金成モト 鎌倉律子 吉田孝枝 吉村富枝 高萩チカ 高木キクノ 高萩スギ 根本江子 永井アイ子 宗像アイ 植田トク子 矢内ミツ 山田マサ 山野邊三智子 小林景子 古花田静子 遠藤富美子 赤塚テル子 阿部キヨ 齋藤ミサオ 佐藤チヨ 佐藤マサ子 佐藤愛子 井八重 坂本ヒサ子 木田カネ 水野谷イチ 柴崎光江 篠崎サク 日置三子 平澤多嘉子 鈴木トク子 鈴木彌壽子 鈴木キイ 鈴木マサエ

シネマ週報

△平館 日活時代劇 片岡千恵藏 高津慶子主演 刺靜奇偶 日活サウンズ 澤田清 五月潤子主演 逃げ水の彌三 朝日世界 ニュース 太秦全發聲 月信子主演 ならだの母 △世界館 松竹ニュース 松竹サグンド 上原謙 桑野通子主演 船頭可愛 や 新興現代劇 伏見直江 中野英治主演 女の友情 松竹時代劇全發聲 市川右太衛門主演 國定忠治

磐越東線に 土砂崩壊警報器

理想的電気装置

國鐵最初の試み

磐越東線の列車顛覆事件の現場川前—小川郷間に今回鐵道では工費二千餘圓で土砂崩壊警報器を設置することになったが同装置は電流により土砂崩壊の箇所を川前小川郷兩驛で知れるし列車は二百米前方から機關手が見し得る赤電燈の警報燈が設備される理想的な装置で國鐵最初の試みとして注目されて居る

不時着の 偵察機解體

偵察機解體

既報植田町岩間海岸に不時着陸した所澤飛行學校練習生丹羽少尉の操縦せる九二偵察機は早速原聯の應援を得て解体に附し廿四日夕刻輸送した尙操縦者丹羽少尉は輕傷を負つたので手當後廿五日早朝原隊に歸つた

警官の第六感 自轉車泥逮捕

自轉車泥逮捕

昨夜十時半頃平町平館前通りで福島一〇、一一三号の自轉車を乗り廻してゐる男を平署員が不審と睨み本署に連行、取調べると右は内郷村大字御厩居住野木文兵衛(三)で自轉車は窃取したものと判つたが被害者は判明しない

兩親戀し 主家の現金を

盗んで歸郷はしたが

川邊村宇瀬下長次郎長女高木ヨシ(七)假名は去る十九日奉公先東京市淀橋區百人町二丁目壽司屋小南次男方二階の算筒から現金九十二を盗み兩親戀しから去る廿四日郷里川邊村に歸村した處を植田署員に捕へられた

盗んで遊興 山田村

山田村

大字小山田宇上野前科一犯白沼富彌(三)は廿五日植田署に逮捕されたが同人は去

これは妙案? 喰ふに困つて警察へ

盗んだ資本を喰ひ盡し

圖々しい男が飛びこむ

平署へ廿六日早曉の六時頃「悪いことをしました」と駆け込んだ男があつたが右は静岡縣濱松市相生町染色業鈴木忠一方雇人飛淵淺治(三)で去月中主家から木綿糸(價格三百六十五圓)を窃取逃走して全國を賣り歩いて喰つてゐたが最近になつて資本の木綿糸もなくなり生活に困まつて來たので警

る廿日夜同村 貨商大河内ハツ方へ立寄り家人の留守を奇貨に十圓卅錢在甲の賣溜箱を搔拂へ友人と植田町方面を飲み歩いたこと發覺したものである

工場に青年校 設立打合せ會

郡の

各工場に私立青年學校の設立を縣で獎勵してゐるがこれが工場主打合せ會は廿七日平第一小學校で開催、縣から諸橋學務部長囑託藤井中佐が列席することになつた

回春園と鹿島 診療所を視察

警察

部長土屋衛生課長の一行は昨二十五日豊岡村の縣立回春園を視察し更に三菱事業資金千五百圓によつて經營中の鹿島村算筒診療所をも視察した

水産界に春 陸軍から

大量の注文

石城水産會では今般陸軍糧秣廠から水産物を年二回(三月九月)大量買上の申込

今晩の部
後六、〇〇 子供の時間
進級と卒業のお祝ひ 管絃樂 お話 童話 獨唱 若葉管絃樂團他
後六、二五 講演「世界各國の鶏卵消費状況について」喜多村修
後七、三〇 講演「オリムピック競技について」バビツク競技について

娘の不義の子を
實子と偽り届出
公正證書原本不實記載で
けふ略式罰金二十圓
石城郡算筒村高野宇澤廿四農高萩清孝(五)は姪の小林千代子(三)が養父との間に生れた不義の子の世間體を慮り昨年十一月廿八日自分の五男である村役場へ虚偽の届出した事件は今二十日平區より公正證書原本不實記載で略式罰金二十圓に處された

三曲演奏會
喜の華の會
喜の華會第八回三曲演奏會は来る廿八日午後五時よりマルトモホールで催されるが入場無料で一般の來場を歓迎すると

告 氣象通報
明日の部
前七、〇〇 現代語講座「新しい新聞語」藤田進一郎
前七、三〇 朝の修養「言志録」山田準
前九、〇〇 家庭メモ「家庭に於ける子供の指導」八「小學校を卒業して就職する男兒」服部翁
後〇、〇五 トーキョー中繼銀座出雲ビルフオックス試寫室より
後二、〇〇 婦人の時間「家庭と法律」夫の死亡し

平第二校
擔任發表
平第二小學校の新學年度學級擔任は左の如く決定した(尋一の)志賀ナカ(一)の(二)甘南備タマ(一)の(三)大和田キヨ(二)の(一)

平第三校
學級擔任
廿六日決定
平第三小學校の新學年度學級擔任は二十六日左の如く決定したが、尙三年二組及び四年三組の兩未定教員は來月着任する新任教員を當てる豫定である

たる場合の子供並に財産の處置」大阪商大講師片山通夫
後六、〇〇 子供の時間 兒童劇「月を夢見た兒」仙臺市五橋高等小學校兒童會六、二一 基礎英語講座 終村岡博
後七、三〇 講演「第二回旅順閉塞の思出」海軍少將森初次
後八、〇〇 連續ラヂオ小説「雪の丞變化續篇」一 守田勘彌
後八、三〇 ビアノ獨奏(桃谷演奏所中繼)レオニードクローイツァー
後九、〇〇 新日本音樂 太田雅彌他

平 町 人 事
回 出 生
△十五丁目一二齋藤里留氏 三女廣子さん
回 死 亡
△梅香町八七椎名九磨氏 (五七)

高木書記榮轉 平區
裁判所檢事局書記高木信氏は此程白河區裁判所檢事局へ榮轉し近日赴任する 尙後任は福島檢事局書記江尻弘氏であると

瓦解の謎

悟道軒圓玉(作)
尾至陽(書)



八一 歩兵の一隊

彌太郎は前にあつた金を無難作に引つつかみ、文庫の中に入れて

彌「お花、残らずお前には持つて行くは出来なからう、二つに分ける事にしよう、この文庫には五六百兩あるがしつかり持つて行きな」

風呂敷に包みお花に渡し残りの金はそれにあつた革財布に入れてふところした彌太郎
彌「ハテナ、表に大分足音がするが、ことによつたら先に歸つた奴が此邊の定廻りにでも告げたか」
花「あらまア氣味の悪い、お役人が来ましたかえ」
彌「あいつが来たとして驚くことはねえ、俺が蹴散らしてくれ、お前は金の金を持つて一足先に行くが」
花「わたしは歸つてようございますか」
彌「お前がゐれば邪魔になる、さア早く引きあげろ」
花「それではお先へ参りますよ」
文庫を抱へて裏梯子を下りたお花、驚いてゐる誰か袖の女中をしり目にかけて上草履をはき水口からた

折しも次第々々に足音はげしくなつた。

それを耳にした彌太郎は壘に刺した一刀を引き抜き表座敷に来て下を見るとこの頃市中警衛のために歩兵をつれて巡回する大岡源右工門、これが誰か袖より訴へに依つて卅人あまりの部



下を率いてこれへ駆つけ今踏込まんとす、豪膽な青木もこれを見てしばらく考へて

彌「こいつはいけねえ、同心や手先ならば蹴散らして行くが、歩兵を連れてこゝへ押しよせた大岡源右衛門こいつを斬り抜けるはむづかしい、ハテ何うしたものか」

ちいと思案をしたがやがて裏にまはり物干へ上つて見ると、手まるの提燈をつけて槍を持つたものがこゝにも十四五人ゐる、青木はこゝで逃げると追ひかけられて捕へられる、これは敵の意表に出てこれを逃れやうと衣類の裾をからげ一刀を提げ密集してゐる中へパツと飛び込んだ、これぞ死地に入つて生を得る武藝の極意、捕方はまさかこゝへ飛び込むとはあるまいと油断をしてゐる。そこへ彌太郎に飛び込まれてアツといふところの人々は左右に別れた、してやつたりと彌太郎はこの虚に乗じて見付へ

なかなか困難、この金の目方のあつたために福を捨てた寄談があります、慶應四年正月山城伏見の戦争で幕府の軍は敗れて大阪に引き上げた、この時に人夫に雇はれた者もここに逃げて来たが、將軍慶喜公は船にて江戸に引きあげる、その時この大阪の城中にあつた古金十五萬兩は海軍奉行の榎本釜次郎後の武揚子ですがこれがあづかつて江戸に持つて行き、その他の金は人夫が藏に入つて持ち出してふところに入れまたは股引に入れ、落ちぬやうに前後をくづつてこれをついで紀州の和歌山を指して逃げる、この道は十三里、慾張つて金を澤山持つてゐたために疲勞して五六里行くともう一步も足が出ぬやうになつた、さりとてこの金を捨てることも残念とは云ひながら金をもつて居れば動けない、何うもよんどころないと沼や池へこの金を投げ込んださうです。してみると大阪から紀州までの溝や池また川などには金があるに相違ない、私が久しいあとに大阪から和歌山へ行つた時にこの邊に落ちてはゐぬかと捜したが天保錢一枚も見當らなかつたが、かういふ實例もある。それです

らお花がこの金の重いに困つて何うしたらよからうと金の處分に苦勞する。

木村病院

平町新川町十九
電話一六四番

耳鼻咽喉科専門

平田町(電話六九一番)

山内醫院

醫學士山内亨吉

病室完備
自炊便有

新入學用品陳列

健正ランドセル
通學用運動靴
學生ボ―シ
手提カバン
其他

ツルヤ
平四 電一四〇

●堅牢本位に厳選せる優良品揃●

小役員募集

●頭と身體の働く人

西村屋藥局

平二 電三

看護婦急派 求めに應じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七

通學服

新學期

新學期が近づきました。
可愛らしい坊ちゃん 嬢ちゃんの通學服を豊富に取揃へて特價奉仕

- 黒 小 倉 1.20ヨリ
- " (特製) 2.30ヨリ
- 紺 金 鈕 服 3.60ヨリ
- 紺 K O 型 4.00ヨリ
- 第二・第三・制服 3.60ヨリ
- 紺 セーラー 2.60ヨリ
- 防 水 マント 1.20ヨリ
- " (裕) 1.65ヨリ

平三 ぶかや洋服店 電203